

**全東京写真連盟**  
**撮影会写真コンクール**  
**入賞作品集**



審査対象 名主の滝公園モデル撮影会

撮影日 2024年01月28日

審査日 2024年03月02日

審査員: HARUKI先生



金賞  
「ほほえみがえし」  
谷本 修一 様  
モデル Sakura

### 審査員：HARUKI先生 講評

明るく爽やかな王道ポートレートが気持ちよいですね。見ているこちらまでHappyを感じる写真です。何処かで聞いたことあるようなタイトルですが、まあ確かにマッチングしています（笑）。ゆっくり動いているモデルさんに声をかけてこちらに視線をもらった瞬間なのではないでしょうか、100%ストレートにレンズ視線がきていますね。薄曇りの中でのレフ板の効果も自然な当たり具合でやや明るく柔らかい光線となっておりますので、背景も黒落ちすることなく色味の出る良いバランスとなりました☆



銀賞  
「視線」  
猿田 善和 様  
モデル HIMECA

### 審査員：HARUKI先生 講評

格好いい写真です。この作品の入賞となった最も重要な要はモデルさんの圧倒的な存在感にあります。キリッとした威風堂々な彼女の眼力、スタイルの良さを活かした完成度の高い艶めかしいポージング。肌を見せることではなく表情とポーズ（仕草など）でも女性の魅力表現出来る力を持ったモデルさんなのかもしれないです。少しだけ残念なのはプリント仕上げで彩度やコントラストが高過ぎるのでしょうか、色調が崩れているのが気になりましたので仕上げを丁寧にすればもっと素敵になると思います◎



銅賞  
「軒下にて」  
河村 徳助 様  
モデル Sakura

### 審査員:HARUKI先生 講評

金賞作品で素敵な笑顔のモデルさんと同じですが、こちらでは対照的に静かな印象の表情を見せてくれていますね。右側には建物の壁面とモデルにフォーカスを合わせ、いっぽう左側には奥に見える植物を望遠レンズ開放値でボカした状態での組合せという長辺の横幅をほぼ1/2分割した大胆な画面構成が左右2つの世界観を同時に表現したようなとてもユニークな作品です。人物の切り撮り方もコレ以上寄りでもなく引きでもないおそらく丁度いいトリミングでプリントも美しいです。





入選  
「思いを馳せる」  
鵜飼 典彦 様  
モデル 蒼井 愛華



入選  
「追憶」  
松岡 達雄 様  
モデル Sakura



入選  
「モダン・ヒロイン」  
佐藤 和明 様  
モデル Sakura



入選  
「囁く瞳」  
三井 直人 様  
モデル Sakura



入選  
「光を浴びて」  
守屋 久 様  
モデル HIMECA





佳作  
「みつめるピンク」  
石川 玲 様  
モデル 詩音



佳作  
「優しい視線」  
荒井 秀雄 様  
モデル 蒼井 愛華





佳作  
「The shape of a cross」  
新井 潔 様  
モデル HIMECA



佳作  
「melancholy」  
寺島 弘行 様  
モデル Sakura



佳作  
「やわらかな光り」  
斎藤 貴生 様  
モデル 蒼井 愛華



佳作  
「冬のひととき」  
内藤 勝之 様  
モデル 蒼井 愛華



佳作  
「乙女の願い」  
池田 道政 様  
モデル 蒼井 愛華



佳作  
「ギター娘」  
片桐 研一 様  
モデル 鈴木 さくら





佳作  
「妖艶な瞳」  
樋口 彰彦 様  
モデル Sakura



佳作  
「名残り」  
吉田 博一 様  
モデル 大橋 めりさ



次点  
「ユメモヨウ」  
佐土原 光司 様  
モデル Sakura



次点  
「瞳の奥に」  
小倉 良二 様  
モデル Sakura



次点  
「Staring at the surreal」  
門間 正之 様  
モデル Sakura



次点  
「見つめて」  
栗原 恵一 様  
モデル Sakura





次点  
「プライド」  
小幡 大輔 様  
モデル 美冬



次点  
「瞳のつぶやき」  
山田 栄一 様  
モデル Sakura



次点  
「冬の音色」  
小野寺 基之 様  
モデル 鈴木 さくら



次点  
「静かなまなざし」  
巻口 敏也 様  
モデル 大橋 めりさ



次点  
「ありがとうって伝えたくて」  
星野 祐一 様  
モデル 蒼井 愛華



次点  
「水を背にみつめる」  
山本 暁治 様  
モデル HIMECA



## 【 撮影ポジション 】

今回の審査分ではありませんが、先日少しだけ撮影会現場にお邪魔しました。  
大人数の撮影会では我先にと良いポジション取りでの競争やトラブルが起こることもありますが、全東京写真連盟の撮影会ではそのようなこともなく、ある程度撮影したら別の方に場所を譲り合うというシーンを見せて頂き嬉しかったです。とても良いことですね！  
ただし前の方が撮ったのと同じ場所から撮影すると似たような写真になる可能性が高い（その中での違いが出ることもありますが）ので、ご自分だけのベストポジションを探してみるのも良いでしょう☆

HARUKI